

飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和元年5月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

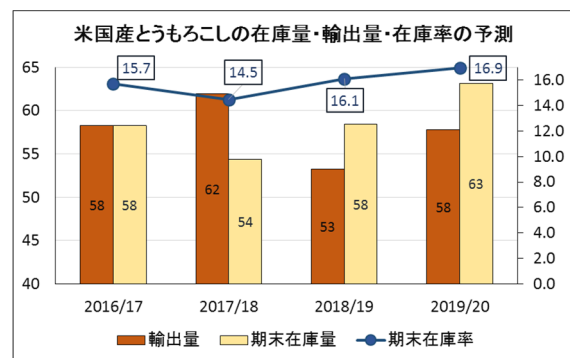
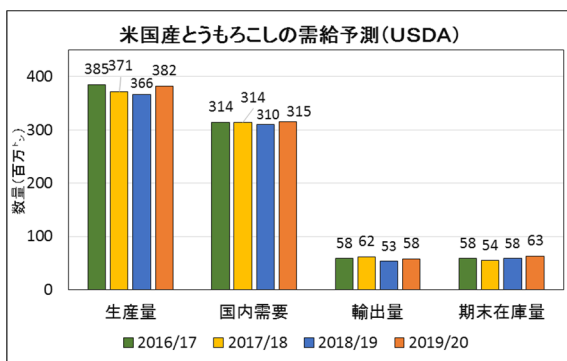
(1) 米国産とうもろこしの2018/19（平成29.9～31.8）年度の需給予測

- 【生産量】 3億6,629万トﾝ（前月同予測）
- 【単収】 11.07 トン/ha（前月同予測）
- 【国内需要量】 3億990万トﾝ（前月予測比：▲165万トﾝ）
- 【輸出量】 5,842万トﾝ（前月同予測）
- 【期末在庫】 5,322万トﾝ（前月予測比：+152万トﾝ）
- 【期末在庫率】 14.5%（前々月予測比：+0.5ポイント）
（世界の期末在庫率 28.8%）

【新穀】 米国産とうもろこしの2019/20（令和元年9月～2年8月）年度の需給予測

新穀（2019/20）予測が公表された。前年同月（2018.5）の予測に比べて作付面積の拡大等により供給量が増加する予測となった。

- 【生産量】 3億8,178万トﾝ（前年同月予測比：+2,515万トﾝ）
- 【期末在庫率】 16.9%（前年同月予測比：+5.4ポイント）



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

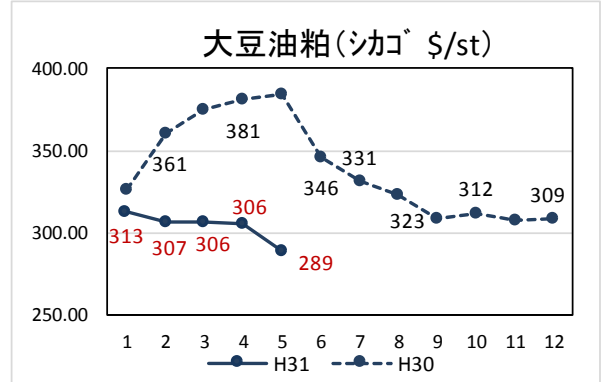
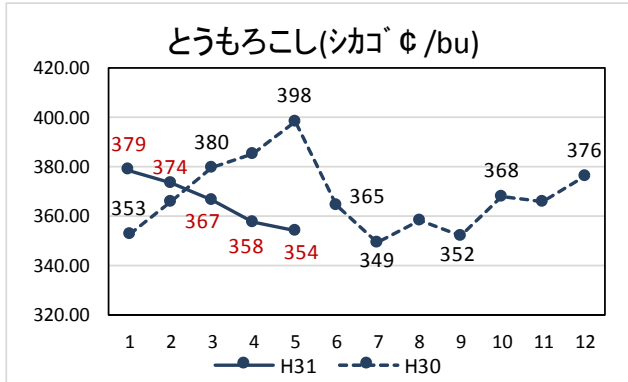
区分/月平均	H31.1月	2月	3月	4月	R1.5月	
とうもろこし（¢/ブッシェル）	378.7	373.8	366.6	357.7	354.3	↓
大豆油粕（ドル/トﾝ）	312.7	306.7	306.3	305.8	289.4	↓
為替相場（円/ドル）	109.5	109.7	111.2	111.2	111.9	↑
フレート（ドル/トﾝ）	46.0	39.0	43.7	46.5	47.3	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(5/13)までの平均値

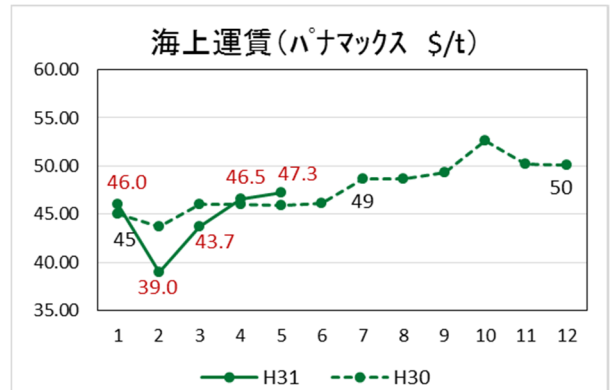
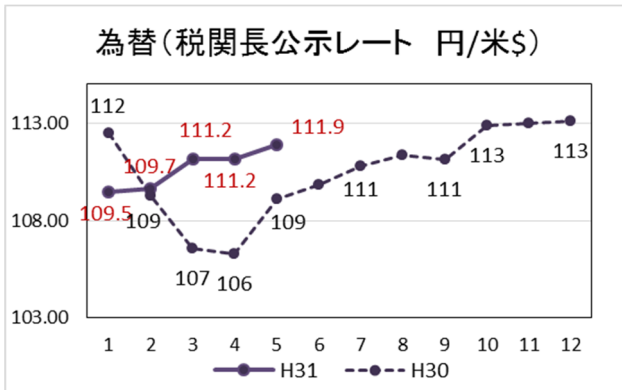
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

